

救 急 業 務

◎ 救 急 概 況

平成30年の東消防署の救急出場件数は、東救急隊2,878件、搬送人員は2,611人
登美丘救急隊2,579件、搬送人員は2,344人で1日平均出場14.9件です。

傷病程度別では、軽症患者が多く全体の54%を占めています。また、事故種別では
急病患者が大半で全体の67%を占めております。

出場件数・搬送人員 (▲増、▽減)

	平成30年 出場件数 (搬送人員)	平成29年 出場件数 (搬送人員)	増減数 出場件数 (搬送人員)
東 救 急 隊	2 8 7 8件 (2 6 1 1人)	2 6 3 5件 (2 3 9 8人)	▲ 2 4 3件 (▲ 2 1 3人)
登美丘救急隊	2 5 7 9件 (2 3 4 4人)	2 3 3 7件 (2 1 1 5人)	▲ 2 4 2件 (▲ 2 2 9人)
合 計	5 4 5 7件 (4 9 5 5人)	4 9 7 2件 (4 5 1 3人)	▲ 4 8 5件 (▲ 4 4 2人)

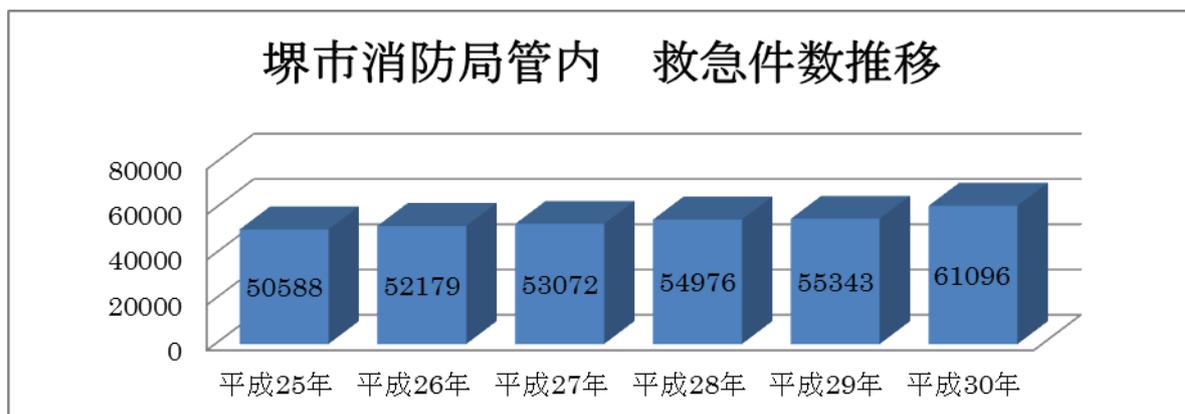
平成30年 東消防署(東区)管内の住所別・事故種別別 出場件数

事故種別 住 所	計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	そ 他
菩 提 町	283				9		1	50	5	2	213		3
野 尻 町	264		1		18	1	4	43		1	182	13	1
石 原 町	119	1			10	6		39			62		1
八 下 町	38				8	3		5			22		
引 野 町	218	2			7	1	1	40	2		144	21	
日置荘西町	659	1	1		42	1	2	126	4	6	442	27	7
日置荘北町	240				15			43		2	178		2
日置荘原寺町	243	3			24	1		41	3		160	6	5
日置荘田中町	82				8	1		13			58		2
関 茶 屋	25							4			21		
白 鷺 町	302				23	1	4	50			211	7	6
東本署 小計	2473	7	2	0	164	15	12	454	14	11	1693	74	27
北 野 田	742	2	1		38			122	2	5	394	177	1
南 野 田	318				13			42	3		250	8	2
高 松	218				14		3	32	3	5	147	10	4
丈 六	152				8			31	1		102	5	5
西 野	278	2			15	2	2	45	2	3	178	26	3
中 茶 屋	58				1			13		3	41		
草 尾	343	1			27	2	1	51	2	2	254	1	2
大 美 野	341				27	1		57	3	8	231	10	4
登美丘 小計	2450	5	1	0	143	5	6	393	16	26	1597	237	21
合 計	4923	12	3	0	307	20	18	847	30	37	3290	311	48

*住所別の救急件数のため平成30年の年間救急件数と整合しません

また、事故種別の火災については、火災通報の救急出場件数のため警備業務の火災件数とは整合しません

堺市消防局管内（堺市・高石市）において発生した救急出場件数は、61,096件、搬送人員は54,622人、1日平均約167件で、堺及び高石市民の16人に1人が救急車で搬送されたことになり、この数値を前年と比較すると出場件数については5753件の増加となっています。



（救急車の適正利用のお願い）

堺市消防局における救急車の出動件数は昨年と比べて増えており、その影響で救急隊の現場までの到着時間も遅くなっています。また、救急車で搬送された人の約5割が入院を必要としない軽症という現状もあります。

救急車や救急医療は限りある資源です。このままでは、真に緊急を要する方への対応が遅れ、救命率に影響が出るおそれがあります。当消防局は、救急車の適正利用を呼び掛け、本当に救急車を必要とする緊急性のある傷病者の要請に即応できるように取り組んでいきます。

